

日本学生支援機構奨学金

ガイダンス資料（給付・貸与両方申し込んでいる方）

奨学金 新規採用 申し込みの流れ（給付・貸与）

1. 大学HPの申込みフォームから奨学金の書類を申し込む

※申込期間 4/14～4/23 まで

※新生生については、高校に卒業時の調査書発行の依頼をしておくこと
(成績証明書は×です)



5/10 までにやること 2～6 まで

2. 書類が届いたら、すべての資料に目を通す。

まず「給付奨学金を申し込むにあたって」のプリントを見て、■メール配信サービスに登録し、■奨学金申込み資格を読み、給付奨学金の申込みには、家計基準と学力基準があることを理解します。

つぎに「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」こちらの冊子をよく読んでください。

※特に確認が必要な箇所（給付奨学金案内・貸与奨学金案内で内容を確認）

- ①支援内容 給付P6～7 貸与P7～9
- ②申込み資格 給付P8～P15 貸与P9～P12
- ③返還 貸与P17～20
- ④保証制度 貸与 P21～25

3. ガイダンス資料P4～5に注意事項記載 給付「給付奨学金確認書」の作成

ガイダンス資料P6～7に注意事項記載 貸与「確認書兼…同意書」の作成

4. ガイダンス資料P8に注意事項記載
「マイナンバー提出書」の記載（受付番号のみ未記入）
マイナンバー提出書類の用意もしておく

5. ガイダンス資料P9「2020年度日本学生支援機構在学採用申込書①」に記載の書類準備

6. ガイダンス資料P10「スカラネット入力下書き用紙 給付奨学金（貸与併用申し込み用）」の記入（※貸与奨学金のみ申し込み用は破棄してください。）



7. 「2020年度日本学生支援機構在学採用申込書①」に記載の書類を学生課へ提出
提出締切 5月11日（月）16:00 まで ※書類不備がある場合は相談

8. 学生課で書類の確認後にID・パスワードを受け取る。



5/24までにやること 9～12まで

9. ガイダンス資料P12「2020年度日本学生支援機構在学採用申込書②」に記載の書類準備
P13 裏面の「2020年度日本学生新機構奨学金誓約書」を記載し署名、印

10. スカラネット入力（インターネット入力・大学に無料で使用できるPC有）

11. スカラネット入力完了後、「マイナンバー提出書」「スカラネット入力下書き用紙」「2020年度日本学生支援機構在学採用申込書②」に受付番号を転記（ガイダンス資料P8・12）

12. マイナンバー提出書類一式を専用封筒に入れ、郵便局で簡易書留にて郵送
※郵送後、お問い合わせ番号を受け取り「2020年度日本学生支援機構在学採用申込書②」
にお問い合わせ番号を転記



13. 「2020年度日本学生支援機構在学採用申込書②」に記載の書類を学生課へ提出
提出締切 5月25日（月）16:00まで ※書類不備がある場合は相談



14. 入力内容を確認し、6月中旬に支援機構へ推薦



15. 採用の場合、7月10日（金）指定口座に振込 通知文を順次郵送
不採用の場合は、理由を明記し、通知文を順次郵送



16. 採用者は、9月中旬に採用者説明会（提出書類有）をおこないます。

【給付】「給付奨学金確認書」を記入する前に、こちらをよく確認してください。

特に

給付奨学金を申し込む前に 知ってほしい大切なこと

- ・ 日本学生支援機構の給付奨学金は、国の高等教育における修学支援新制度のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、原則として返還義務のない奨学金として支給されます。
- ・ ここでは、「確認書」に記載されている内容のうち、特に大切な事項をまとめました。

特に大切なこと（※は確認書裏面の記載箇所）

1. 給付奨学金を受給するには、「誓約書」の提出が必要です。
2. 外国籍の人は、在留資格によって支援の対象とならない場合があります。
3. 給付奨学金の申込みには申込者本人と生計維持者のマイナンバーの提出が必要です。
4. 奨学金は、**学生本人の口座に振り込まれます**。保護者の口座には、振り込むことができません。
5. 2019年度以前からJASSOの給付奨学金を受給している人は、2020年度から実施される新しい給付奨学金を受給することとなった場合、**現在受給している給付奨学金を辞退することになります**。
※確認書表面
6. 新しい給付奨学金を受給することになった場合において、すでに第一種奨学金の貸与を受けている場合や新たに第一種奨学金の貸与を受けることになった場合、**第一種奨学金の貸与月額が現在の月額から増額又は減額される場合があります**。
※確認書表面
7. 給付奨学生として採用された場合、**世帯の所得に基づく区分に応じて、学校の設置者（国公立・私立）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）等により定まる月額が振込まれます**。
※確認書裏面【支援区分】【給付奨学金の支給額】
8. 自宅外通学の月額支給を受けるためには、**自宅外通学であることの証明書類の提出が必要であるとともに、機構が定める要件のいずれかを満たす必要があります**。
※確認書裏面【給付奨学金の支給額】
9. **学業成績が不振などの場合は、奨学金の支給が打ち切られる場合があります**。
※確認書裏面【支給中の適格認定】
10. **経済状況における適格性の審査によっては支給額の見直しや、一定期間振込みが停止される場合があります**。
※確認書裏面【支給中の適格認定】

くわしくは、確認書の表面と裏面を読んでください。

【給付】「給付奨学金確認書」記入する際の注意事項

※右下の**学校番号**は、**303024 00** を記入してください。

フリクションX
シャチハタX

●給付奨学金確認書の記入例

記載・押印漏れ等の不備がある場合は、申込みできません。

住民票の住所が現住所（今お住まいの住所）と異なる場合でも**現住所**を記入してください。

奨学金申込日（西暦）を記入してください。（本書類を記入した日）

申請者本人名		学校名		学部・課程・分野	学科・専攻	記入年月日(西暦)
奨学太郎		日本学生支援大学		経済	経済	2020年4月10日
フリガナ	シウガク タロウ	〒	162-0000	電話番号(自宅)	03(0000)0000	学籍(学生証)番号
住所	東京都新宿区市谷本村町10-7	(携帯)			080(0000)9999	
生年月日	昭和33年5月7日	性別(任意)	男	女		
国籍又は在留資格 <input checked="" type="radio"/> 日本国籍 <input type="radio"/> 法定特別永住者 <input type="radio"/> 永住者 <input type="radio"/> 定住者(永住の意思がある者に限る) <input type="radio"/> 日本人の配偶者等 【該当を○で囲む】 <input type="radio"/> 永住者の配偶者等 <input type="radio"/> d~fの該当者は在留期限(在留期限の満了日)を記入(年 月)						

生計維持者1	氏名	奨学一郎	生年月日	平成43年2月2日	本人との続柄	父
	住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1				
生計維持者2	氏名	奨学花子	生年月日	平成45年3月3日	本人との続柄	母
	住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1				
本人と生計維持者の資産の合計額 2,000万円未満(生計維持者が1人の場合は1,200万円未満)						

本人が未成年者の場合
本人が未成年者の場合には、親権者(民法で定める親権者のことで通常は両親(いずれかがいないときは一人))が上記本人の奨学金申込みに同意の上、下記に白署・押印してください。親権者がいない場合は、民法で定める未成年後見人が白署・押印してください。

親権者又は未成年後見人1	氏名	奨学一郎	生年月日	平成43年2月2日	本人との続柄	父
	住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1				
親権者又は未成年後見人2	氏名	奨学花子	生年月日	平成45年3月3日	本人との続柄	母
	住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1				

※「**現住所**（今お住まいの住所）」は正しく記入してください。
※「**同上**」「**本人と同じ**」「**〇**」等は認められません。

生計維持者は、インターネットで入力する際及びマイナンバー提出書に記載する際も同じ人でなければなりません（記入は、生計維持者又はあなたのいずれが行っても構いません）。あなたとあなたの生計維持者の資産の合計額が記載のとおりであることを確認してください。

該当する国籍又は在留資格を○で囲んでください。
※d~fの在留資格に該当する場合は、在留期限(在留期間の満了日)も記入してください。
※外国籍の人でb~f以外の在留資格(「家族滞在」等)の人は支援対象となりません。

学校番号 303024 00

「親権者」と「生計維持者」が同じ人の場合でも、必ずそれぞれの欄に記入（親権者欄は親権者自身が署名・押印）してください。

【貸与】「貸与奨学金確認書兼個人情報取り扱いに関する同意書」を記入する前に、こちらをよく確認してください。

特に

貸与奨学金を申し込む前に 知ってほしい大切なこと

- ・日本学生支援機構が実施する第一種奨学金および第二種奨学金は、借入金（貸与奨学金）です。
- ・ここでは、「確認書」に記載されている内容のうち、特に大切な事項をまとめました。

特に大切なこと ※は確認書の記載箇所	借りるとき	返すとき
1. 奨学金を借りるには、「機関保証」（保証機関への保証料の支払いが必要）か、「人的保証」（父母及び親族などが保証）のどちらかを選ぶ必要があります。※確認書裏面【保証】（4）	●	
2. 「機関保証」を選んだ人の振込額は、貸与月額から保証料が差し引かれた金額になります。※確認書裏面【保証】（4）	●	
3. 奨学金を借りるには、個人情報の取扱いに同意する必要があります。個人情報機関には、延滞した場合のみ個人情報が登録されます。※確認書表面に記載	●	●
4. 奨学金を借りるには、「返還誓約書」などの提出が必要です。なお、「返還誓約書」を提出しないと奨学生としての資格を失い、振込済奨学金の全額を返金しなければなりません。※確認書裏面【返還誓約書（兼個人情報取り扱いに関する同意書）】（5）	●	
5. 過去に奨学金を借りたことがある人は、借りることができない場合があります。また、外国籍の人は、在留資格によって借りることができない場合があります。※確認書裏面【貸与期間の取扱い】（8）【申込資格】（10）	●	
6. 奨学金は、学生本人の口座に振り込まれます。保護者の口座には、振り込むことができません。※確認書裏面【振込】（11）（12）	●	
7. 無利息の第一種奨学金は、返還方式として「定額返還方式」か「所得連動返還方式」のどちらかを選ぶ必要があります。※確認書裏面【返還方式】（1）～（3）	●	
8. 第一種奨学金と給付奨学金もしくは大学等における修学の支援に関する授業料減免を受けているときは、第一種奨学金の貸与額が増額又は減額されることがあります。※確認書裏面【月額の変更】（14）	●	
9. 利息付きの第二種奨学金は、利率の算定方法として「利率固定方式」か「利率見直し方式」のどちらかを選ぶ必要があります。※確認書裏面【利率の算定方法】（15）～（17）	●	
10. 学業成績が不振などの場合は、奨学生の資格を失い、奨学金の貸与が打ち切られる場合があります。※確認書裏面【貸与中の手続等】（21）	●	
11. 奨学金を返す時期は、貸与が終了する月の翌月から数えて7か月目からになります。例えば、3月に卒業する人は、10月から返還が始まります。なお、奨学金を返すための振替用口座（リレー口座）に加入する必要があります。返還を延滞すると、延滞金が課されます。※確認書裏面【返還の方法】（1）		●
12. 返還が難しい時は、願い出により月々の返還額を1/2または1/3に減額し、適用期間に応じた分の返還期間を延ばす制度や返還を先送りする制度を利用できる場合があります。また、学校に在学している間は、願い出により卒業まで返還を最長10年間先送りできます。※確認書裏面【その他手続等】（15）（16）		●
13. 「人的保証」を選んだ人が返還を延滞したときは、連帯保証人（父または母）、保証人（おじ・おばなど）にも請求する場合があります。※確認書裏面【返還の方法】（11）		●

くわしくは、確認書の表面と裏面を読んでください。

【共通】マイナンバー提出書 記入する際の注意事項

※受付番号はスカラネット入力後に転記すること

※生計維持者は原則、父・母。収入がなくても記載します。

※生計維持者は、マイナンバー提出書、スカラネット入力内容、給付奨学金確認書（給付）すべて同じです。

2020年度
在学採用申込者

マイナンバー提出書

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、日本学生支援機構(以下、「機構」という)の奨学金の貸与奨学金、給付奨学金又は貸与奨学金と給付奨学金の両方を申込むにあたり、私及び生計維持者のマイナンバー(個人番号)並びに機構が指定する番号確認書類等を提出します。また、私及び生計維持者は、機構が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び地方税情報を利用することに同意するとともに、私が機構から過去に貸与若しくは支給を受けた奨学金又は今後貸与若しくは支給を受ける奨学金についても上記のとおり同意します。

(機構受付用)

インターネット(スカラネット)による奨学金申込用<申込ID・パスワード>

スカラネット
に
入
力

申込ID ●●●●●●●●●● パスワード ●●●●●●



受付番号 -

スカラネット入力後
転記する

奨学金申込者本人は、「身元確認書類」の提出も必要です。

フリガナ			記入日(西暦)
氏名(署名)	本人	印	20 年 月 日
マイナンバー (個人番号)			
生年月日	昭和・平成	年	月 日
現住所	〒 - 都道府県 市区町村		
電話番号	(固定)	(携帯)	
学校名			

生計維持者① (注1)インターネット(スカラネット)で入力する生計維持者と同じ人です。
(注2)生計維持者①の方の「番号確認書類」を裏面に貼り付けてください。

フリガナ			続柄
氏名(署名)	原則 父か母	印	
マイナンバー (個人番号)	● 収入がなくても記入		
生年月日	昭和・平成	年	月 日

生計維持者② (注1)インターネット(スカラネット)で入力する生計維持者と同じ人です。
(注2)生計維持者②の方の「番号確認書類」を裏面に貼り付けてください。

フリガナ			続柄
氏名(署名)	原則 父か母	印	
マイナンバー (個人番号)			
生年月日	昭和・平成	年	月 日

* ご提出いただきましたマイナンバー等の書類は、法令等で義務に管理することが義務付けられております。
 本機構にお寄せしても法令等のために取り対応させていただきます。
 * マイナンバー(個人番号)を記入後は、本提出書を複製(コピー)しないでください。
 * 氏名(署名)欄は、番号確認書類及び身元確認書類に記載の氏名を記入してください。

※裏面に番号確認書類を貼り付けてください※

【共通】「2020年度日本学生支援機構在学採用申込書①」提出書類

※すべての書類を揃えてください。揃わない場合は学生課へ相談すること。

2020年度日本学生支援機構在学採用申込書①

学籍番号	フリガナ	
	氏名	

連絡先 本人携帯	父携帯	母携帯
----------	-----	-----

※携帯電話番号は必ずご記入ください。 ※該当者がいない場合は「×」、持っていない場合は「なし」を記入

提出締切 5月11日(月) 16:00時間厳守 学生課	<ul style="list-style-type: none"> ■ボールペン書きすること!! (フリクション、鉛筆、シャープペンシル不可) ■書類が揃わない場合は事前に連絡をし、指示を仰ぐこと
-----------------------------	---

◎持ち物・提出物の確認

	共通提出	[注]持する場合は必ずつけてください
1	成績証明書 (GPA有)、1年生は卒業時の高等学校の調査書 (成績証明書×)	GPAもして提出する必要があります
2	スカラネット入力準備用紙に下書き済みのもの 給付奨学金 (貸付併用申し込み) 用が貸与奨学金用のどちらか	預貯金通帳 - その裏にD・Xコードを貼付
3	マイナンバー提出書の書類確認 生計支持者1・生計支持者2の部分 (父母自署・それぞれの印)	預貯金通帳 提出書類 (全てコピー可) ①本人のマイナンバー (裏面) が通知カードと身分証明書 ②父のマイナンバー (裏面) が通知カード ③母のマイナンバー (裏面) が通知カード ※マイナンバーカード、通知カードがない場合はマイナンバー入生届票 (コピー不可) ※身分証明書は写真、生年月日が載っているもの
4	2020年度日本学生支援機構在学採用申込書① (こちらの書類)	
5	印鑑 (本人用) ※間違いない場合の使用	

すべて提出

※給付奨学金 (給付奨学金+授業料減免) 確認事項・提出物

	提出物	[注]持する場合は必ずつけてください
1	給付奨学金確認書 印はそれぞれ用紙、シャチハタ×、2枚目の押印も忘れずに	※生計維持者についても各自が署名、押印 ※未成年者は保護者の署名、押印。
2	授業料等減免の対象者の認定に関する申請書 A様式	
3	進学金シミュレーター (保護者向け用) の結果を印刷したもの	

※貸与奨学金 確認事項・提出物

◎保証制度の選択 (いずれかに○をつけてください) ※機関保証から人的保証には変更できません。

	1	人的保証	派遣契約書提出時(5月中旬もしくは6月中旬前) に連帯保証人 (父母) と保証人 (おじ・おば等65歳未満) の署名、印鑑証明書の提出。 連帯保証人氏名 _____ 続柄 (父 母) ※該当箇所にて○ 保証人 氏名 _____ 生年月日 S H 年 月 日 続柄 (おじ おば その他 _____)
※人的保証から機関保証への変更はできませんが、その分の保証料が一律でかかり ※今年6月まで・・・令和30年(1985年)生まれ			
	2	機関保証	・保証料を支払うことにより保証機関が連帯保証します (連帯保証人・保証人不要) ※奨学生本人の派遣義務は生じます。

◎提出物の確認

	提出物	[注]持する場合は必ずつけてください
1	確認書兼個人使用情報の取り扱いに関する問題書 印はそれぞれ用紙、シャチハタ×、2枚目の押印も忘れずに	※生計維持者についても各自が署名、押印 ※未成年者は保護者の署名、押印。

スカラネット下書き用紙 給付奨学金（貸与併用申し込み）用

※貸与奨学金のみ申し込み用は破棄

※入力できる文字を、給付奨学金案内 P19 で確認してください。

下書き用紙記入で、注意事項や間違いやすい点

- ① P1 ログインID・パスワードは **5/11 に学生課に書類提出後に交付**
- ② P3 Cー奨学金申込情報 (b) 併用貸与希望 (c) 現在奨学金の貸与を受けている を選択する場合は、**右の注釈**もよく読み、番号を選択すること
- ③ P5 Dーあなたの在学情報 (9) あなたの正規修業年限 **4年0ヶ月**
- ④ P5 Dーあなたの在学情報 (10) あなたが進学するキャンパスの住所
〒270-1163 千葉県我孫子市久寺家451
※住所を自動入力させるため、郵便番号はこちらでお願いします。
- ⑤ P5 Dーあなたの在学情報 (11) あなたの通学形態
自宅外を選択する場合は、**家賃**がわかる証明書類（**アパートの契約書等**）が必要。
- ⑥ P7 Fー奨学金貸与情報 (2) あなたの希望する返還方式
返還方式には、所得（収入）によって返済額が変わる所得連動方式と毎月固定の定額返還方式があります。詳しくは「**貸与奨学金案内**」P17~18 を読むこと。
所得連動方式を選択すると保証制度は**機関保証**となります。
- ⑦ P7 Fー奨学金貸与情報 2. 第二種奨学金 (4) あなたは何月から貸与を希望しますか **2020年4月**（※2種希望者のみ記入）
- ⑧ P7 Fー奨学金貸与情報 3. 入学時特別増額 →**基本的には希望できません。**
希望する場合は事前に学生課に相談してください。
- ⑨ P8 Hー保証制度
保証制度には、連帯保証人と保証人を選任する人的保証と保証会社に毎月保証料を支払う機関保証。人的保証を選択する場合は、連帯保証人と保証人の選任条件を必ず確認し、承諾を得てください。詳しくは「**貸与奨学金案内**」P23~25 を読むこと。
機関保証選択の場合は、途中から**人的保証への変更はできません。**
保証制度はよく考えて選択してください。

- ⑩ P 1 1 J—あなたの家族情報 (3) あなたの家族人数
生計が同一（父または母の扶養家族である）の方が家族人数となります。一緒に住んでいるかどうかではありません。右の注釈をよく読むこと。
- ⑪ P 1 2 J—あなたの家族情報 4. 生計維持者について (f) 所得
貸与奨学金案内 P31～36 をよく読み、該当するものは全て選択すること。
2018年1月2日以降に、就職・転職・退職・廃業した場合は、別途書類が必要。
貸与奨学金案内 P33～34 に必要書類を明記しています。
- ⑫ P 1 5 K—特記事項 1. 授業料 特待生等でなければ70万円となります。
- ⑬ P 1 5 K—特記事項 3～7を選択した場合は、その証明書が別途必要
貸与奨学金案内 P38 に必要書類を明記しています。
- ⑭ P 1 6 登録できる口座をよく確認すること。

【共通】「2020年度日本学生支援機構在学採用申込書②」提出書類

※該当するすべての書類を揃えてください。揃わない場合は学生課へ相談すること。

2020年度日本学生支援機構在学採用申込書②

学籍番号		フリガナ	
		氏名	

連絡先 本人携帯	父携帯	母携帯
----------	-----	-----

※携帯電話番号は必ずご記入ください。 ※該当者がいない場合は「X」、持っていない場合は「なし」を記入

提出締切 5月25日(月) 16:00時間厳守 学生課	■ボールペン書きすること！(フリクション、鉛筆、シャープペンシル不可) ■書類が揃っていない場合は事前に連絡をしい、指示を仰ぐこと
-----------------------------	--

◎持ち物・提出物の確認

共通提出		該当する場合は○をつけてください
1	マイナンバー提出書の書類を簡易書留にて郵送	□
2	スカラネットで入力した受付番号	□
3	銀行(簡便、外資系等不可)または信用金庫等の通帳またはカードのコピー(A4サイズ厳守) (奨学金振込先口座確認に使用するため本人口座のもの)	□
4	住民票のコピー<本人のみ・個人番号(マイナンバー)記載のないもの> 個人番号(マイナンバー)が載っているものは提出できません。 ※父子家庭、母子家庭の方は家族全員分の住民票のコピー(個人番号(マイナンバー)記載のないもの) ※マイナンバーを黒く塗りつぶしていただいても使用可	□
5	在学採用申込書および誓約書②(こちらの書類、表裏記入)	□
6	印鑑(本人用) ※間違いないがった氏名に使用	□

※給付奨学金(給付奨学金+授業料減免) 確認事項・提出物

提出物		該当する場合は○をつけてください
1	①給付奨学金「自宅外通学証明書」提出書 ②自宅外であることの証明書(給付奨学金「自宅外通学証明書」提出書にて被覆すること)	□
2	生活保護を受給している場合は2019年1月1日時点の生活保護受給証明書	□
3	申し込み者本人の「2019年度課税証明書」のコピー ※該当者 2018年分所得 対象者 未成年125万円超 成年 35万円超 ①課税標準額 ②調整控除額 ③調整額 ④扶養控除の額 ⑤合計所得金額 ⑥総所得額 ⑦本人該当区分 ①~⑦まで記載されていることを確認すること	□
4	本人が外国籍の場合は 給付奨学金「在留資格証明書」提出書・「在留カード」のコピー	□
5	「監禁等在籍証明書」(監禁長発行)「児童(世帯)委託書」「措置解除決定通知書」(児童相談所発行・コピー可)	□
6	大学等への給付奨学金の措置に係る学歴計画書 1年生(学年平均3.5未満) 2年生GPA(専2.1、専2.3 専2.5未満) 3年生GPA(専2.0、専2.0 専2.1未満) 3年生GPA(専2.0、専2.1 専2.2未満)	□

※貸与奨学金 確認事項・提出物

提出物		該当する場合は○をつけてください
1	自宅外であることの証明書(アパート等の賃貸借契約書等のコピー)	□
2	2019年1月2日以前に転居や開業など特別な事情により証明書が不十分な場合は収入証明を提出 (P32~P36をよく読み、該当する場合のみ提出)	□
3	特記事項に「はい」を選択した場合は、該当する証明書類(P36) ※母子家庭・父子家庭の方は家族全員分の住民票のコピー。 例:障害者がいる →障害者手帳のコピー 6ヶ月以上の療養 →記入した金額分の領収書の写し	□
4	入学時特別奨学金申請書 ※所得収入が0円の方は申込みできません。 ※所得収入が0円ではない方は「国の教育ローン」をご利用ください。 ただし、「国の教育ローン」を申し込み、公庫の定める条件を満たしていたが借入が受けられなかった場合は、以下の書類を全て揃えれば申込みできます。 提出書類 ①融資できない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー ②入学時特別奨学金と奨学金に係る申告書 ③入学時特別奨学金と奨学金に係る貸与増額申請書 ※公庫の定める条件 ・借入申込世帯の年間収入(所得)金額が公庫の示す金額以内であること。 ・借入申込金額が350万円を超えないこと。 ・用途が教育資金であること。 ・保護者の申し込みであること。 ・過去に公庫の「教育ローン」を利用していないこと	□

すべて提出



【共通】「2020年度日本学生新機構奨学金誓約書」

※こちらを理解し、守れる人のみ奨学金の申込みを進めてください。

2020年度日本学生支援機構奨学金誓約書

以下の内容について、確認し、間違いがないことを約束します。

本人署名 _____ 印(サイン可)

※共通事項

誓約事項		回答欄
1	メール、HP、掲示板など大学からのお知らせをきちんと確認し、提出書類等の手続きの締め切りは厳守します。	はい いいえ
2	大学のメール配信サービスに登録し、携帯電話番号も届け出ます。変更があった場合は速やかに届け出ます。	はい いいえ
3	大学からのメールや電話での連絡は速やかに対応し、呼び出しに応じます。	はい いいえ
4	学習に専念し、卒業を目指します。奨学生としてふさわしい人物であることを約束します。	はい いいえ
5	生計維持者の追加や変更があった場合、通学形態（自宅・自宅外）に変更があった場合は速やかに届け出ます。	はい いいえ
6	奨学金は自分が申し込んでいることを自覚し、自分自身で手続きをします。※基本的には保護者からの問い合わせは受け付けませんので自分自身で連絡のこと	はい いいえ
7	採用後も書類提出や手続き等があります。そちらが期限内にできないときは支援が打ち切りになり、場合によっては奨学金の返還が起ることを理解します。	はい いいえ
8	上記が守れない場合は支援が打ち切りになることを了承します。	はい いいえ

※修学支援制度（給付奨学金+授業料減免）

誓約事項		回答欄
1	当年度の修得単位数が標準単位数の1/2以下の場合は支援打ち切りとなります。	はい いいえ
2	3月の適格認定で「警告」が2度になった場合は支援打ち切りとなります。 (警告：標準単位数の6割以下、GPAが下位4/1に該当、出席率が8割以下、以上3点いずれか1つでも該当)	はい いいえ
3	毎年7月に生計維持者情報による支援区分の見直しがおこなわれ、状況により支援の減額や打ち切りが10月に適用されます。	はい いいえ
4	4月・7月・10月に在籍報告が必要になります。	はい いいえ
5	書類や申告内容に虚偽が見つかった場合、学校から退学、停学等の処分があった場合は、受給期間をさかのぼって総額×1.4倍の給付奨学金および授業料の返還が必要になります。それらに該当した場合は速やかに返還します。	はい いいえ
6	上記が守れない場合は支援打ち切りになることを了承します。	はい いいえ

※貸与奨学金

誓約事項		回答欄
1	当年度の修得単位数が0単位の場合は支援打ち切りとなります。	はい いいえ
2	4年間で卒業ができない(留年)見込みがあった場合は支援打ち切りとなります。	はい いいえ
3	借りすぎに注意をし、年間30万円以上余裕のあるお金ができた場合は奨学金の減額や辞退の手続きをおこなうことを約束します。	はい いいえ
4	貸与後は計画的に奨学金の返還をします。やむを得ない事情ですぐに返還ができない場合は、返還滞りの手続きをおこないます。	はい いいえ
5	上記が守れない場合は支援が打ち切りになることを了承します。	はい いいえ